

## 救急の理解促進に向け、小学生に発信 「あんしん救急教室」を市内全域の小学校で実施します！

横浜市の令和6年中の救急出場件数は、256,481件となり、3年連続で過去最多を更新していることから、救急要請に繋がる病気やケガの予防や救急車の適正な利用に向けた理解促進を図るため、「あんしん救急教室」を市内全域の小学校で実施します。

### 1 「あんしん救急教室」について

「あんしん救急-知って予防！救急車」のキャッチフレーズの下、日ごろの備え、困ったときの相談先、緊急時の119番通報といった場面に応じた対応をパッケージとして市民の皆さまにお伝えする取組を令和6年8月から実施しています。

この取組を、子どもたちにもわかりやすく伝えていくため、小学校の「社会科」の授業などの時間を用いて「あんしん救急教室」用テキスト（右図）を活用し、次のことを伝えていきます。



＜あんしん救急教室で伝えていく内容＞

- ① 救急の実態や救急車の役割
- ② 病気やケガを防ぐための日ごろの備えの重要性
- ③ 困ったときの相談先として、医療機関の早期受診や救急相談ダイヤルの案内
- ④ 救急車を要請するときの症状 等



▲プレ教室の様子（6年度）

### 2 取材について

「あんしん救急教室」当日の取材を希望される場合は、日程調整をさせていただきますので下記問合せ先へご連絡ください。

お問合せ先		
消防局救急企画課長	谷津 直樹	Tel 045-334-6771



GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

